

キリ娘ルート

Another #08

~退行洗脳・萝莉化調教編~



まえがき

はじめましてじゃない方：

長らくお待たせしました。TSF・女体化／女装・男の娘交互編成の性癖ハードル走も今回を含め残り3話となりました。今回も振り落としにいきます！
…が、宜しく踏みとどまって頂き、もうしばらくお付き合い頂ければ…と祈念致します。

はじめましての方：

- ・キリトは脅迫者にリアルバレしている。少なくとも住所はバレている。
- ・脅迫者はVR内でアバターを女体化させたり、ログアウトを封じて拘束する等、こちらの意志を無視してアバターを性的に弄ぶ何らかの手段を有している。
- ・脅迫者は正体不明な為、下手に反抗して身を隠された場合、キリトの親しい人が狙われてVR内で同様な被害に合う可能性が高い。
- ・以上より、キリトは脅迫者のターゲットが自分だけに向いている現状を維持したまま脅迫者の正体を掴むなり、自分を狙う動機を解決するべきだと考えている。
（「親しい人達に状況を話し、VRを一時的に辞めてもらい、脅迫を公的機関に訴える」という選択肢は一人でなんとか解決しようとしがちなキリトの選択肢に出てこない）
- ・上記の考えでキリトは脅迫者が指示するエロ行為に従っていたが、結果、野外の公園で覆面の男に拘束レイプされてしまう。キリトは男が脅迫者であることに気付き指摘し、男はそれを認め正体を明かす。それはキリトの知っている人物……新川恭二だった。

という前提で読んでいただければ…、え？長すぎ？えーと…

「キリトが脅されて延々とエロいコトさせられてた正体不明の脅迫者は新川恭二だったよ！」

が、前巻までのあらすじです。

登場キャラクター

桐ヶ谷 和人 (アバター:キリト)

黒の剣士。本作では正体不明の脅迫者に、女体化アバターと男の身体を共に性的に弄ばれている。リアルバレしている事を察し、脅迫者の狙いが他の人に向かないように要求を呑みつつ正体を探ろうとしていたが…



新川 恭二 (アバター:不明)

正体不明の脅迫者。ゲームと称してキリトの女体化アバターを、罰ゲームと称して和人の身体を性的に弄んでいた。キリトのアバターを女体化させるなど、謎が多い。拘束したキリトを公園でレイプした後、正体を明かした。



結城 明日菜 (アバター:アスナ)

キリトの彼女。

今回も出番なし。



僕は彼女が好きだった



あの日——

嬉しそうに男を部屋に招き入れる

好きなひとの姿だった——



朝田さんにその男：
キリトを紹介されて



キリトから
朝田さんの事で
相談を受けた



その仲間たちと
知り合ってしばらく
経ったある日、

「朝田さんの事件で
助かった人を
探そうと思う——」

結果——



朝田さんはあの母娘と
会った事で何か
救われたように見えた

その日、朝田さんが
キリトに向けた視線で
僕は気付かされた——



もう彼女の心は
キリトに奪われて
いたんだと——



XX/XX/XX	0000000000
XX/XX/XX	0000000000
XX/XX/XX	0000000000
XX/XX/XX	0000000000

Name
Sex
B-day
Address
埼玉県
000
Tel. 1
Tel. 2

Unit Name:
[KIRIGAYA-KAZUTO]



♂ > ♀

17 > 4

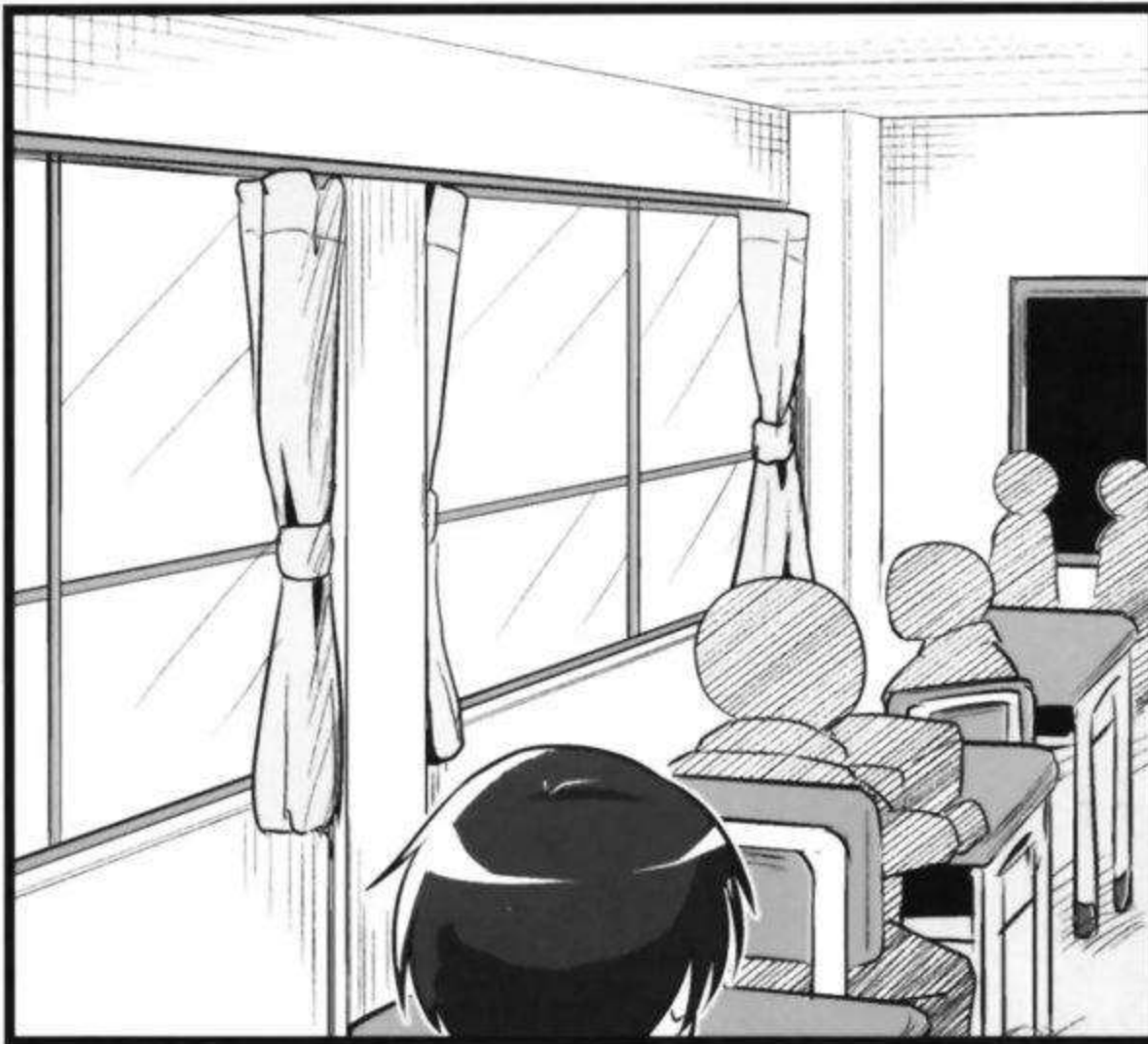
だから――

ただ、許せなかった

最初の嘘が――

あの日、何もしなかった
選択を
後悔した事はないけれど







ボクは
きりがやかず

んー

この子は
しんかわきよじじい



今日は
なににする？

とりあえず
うちにランドセル
置いてー

ボクの
おさななじみ

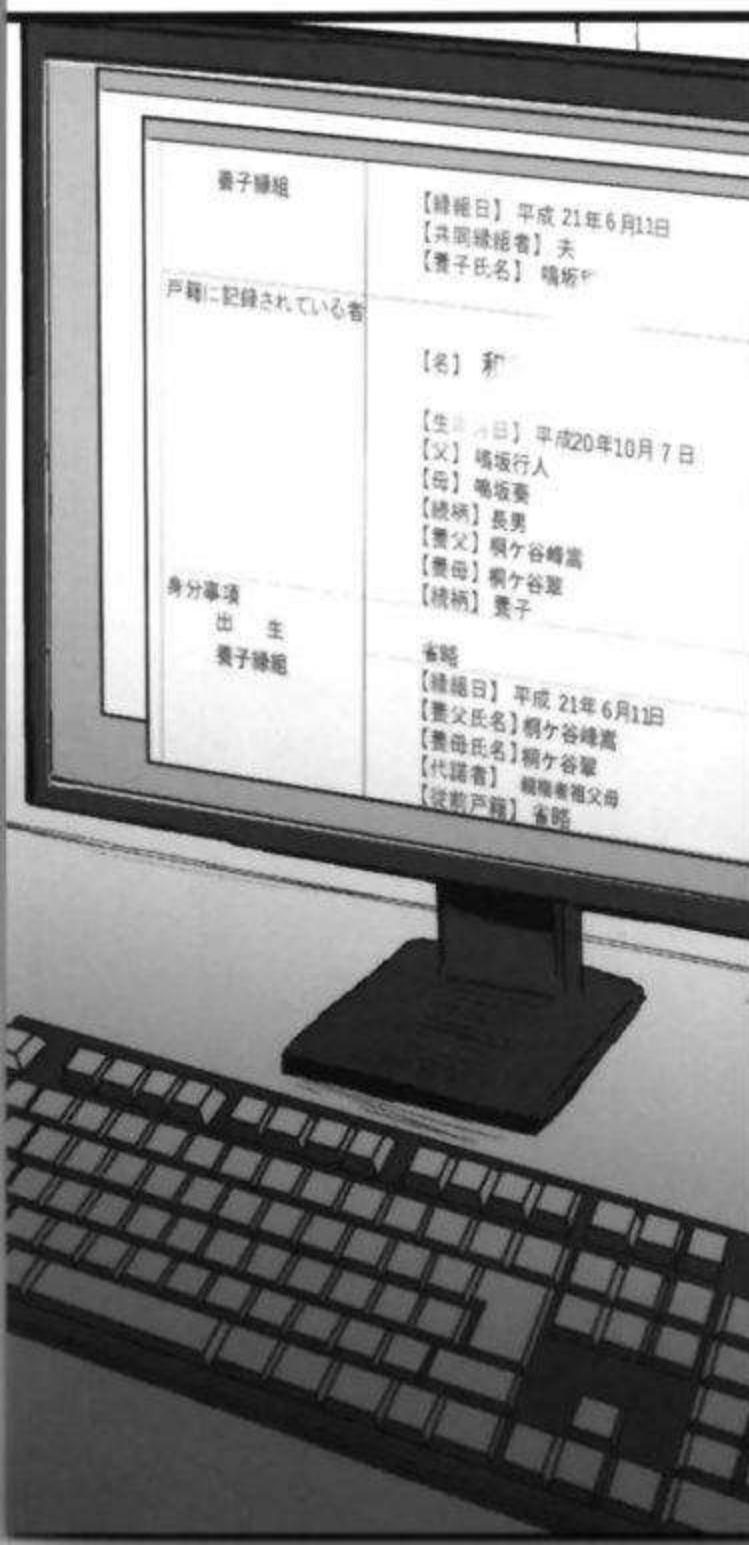


ちいさいじいから

ちいさいじいからー



年度
学式











大丈夫、
今の君が
本当の君だし

ちよっっっ

ズザザ

家族だって、君が
いらぬ娘だなんて
思はずがないよ

えっ？

え？



だって
こんなに
可愛い
女の子
なんだから



大丈夫…

えっ？

え？

僕に任せて…

え？



何…？
なに…？

何…
なに…
…SONO…



あ…

あ…

ん…
あ…
♡



なに？
コレえ…

ん…
あ…
♡



あ...



ふふ



んっ...

ふっ
ふっ

んっ



んっ

んっ
んっ



あ…

あしひら
足…開いて？

そう、そのまま…



だめっ

ムムム

はっはっはっ
ムムム…



せっ

はっはっはっ



舌が
また
お股につ

舌っ

お尻

♡
やっめっ

♡
やっめっ

うん



舌がっ
恭ちゃんの

お股で
うん

うん

♡
やっめっ

♡
やっめっ

♡
やっめっ

♡
うん



お股また…
スゴい…

何アレ…



もど

もど

…?



わっ

わっ



あったかい…

あ…
裸はだかの恭きょうちゃん…



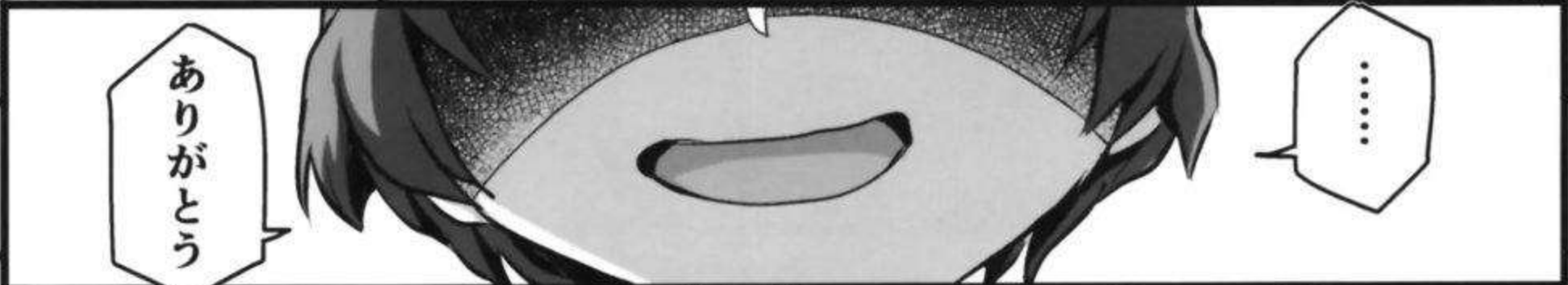


……ん

よくわかん
ないけど…

——いよいよ

いっ



ありがとう

……



痛っ

だだだ



いっ



これが
キリトの
はじめて
処女膜だね

いっ

はっ

はっ

……？



また…
もらうねっ

ズン

…っ

〜



はー！

はー！

はー！

はー！

あつ
〜
熱いのがつ

お股またに
入ってっつ





やっ

出でたり入はいったりっ

お股またにつ

恭きょうちゃんのがっ

ぬほ

ぬほ

あゝ

あゝ

出でたり入はいったり
してゐるうっ

いいやあっ
知しらないっ

あゝ

やゝ

怖こわいっ

あゝ

あゝ

知しらないの
<small>JUN</small>

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ





恭ちゃん——っ

あーっ♡
あーっ♡

あーっ♡
あーっ♡

せーっ♡
せーっ♡

あーっ♡
あーっ♡
せーっ♡
せーっ♡



あ…

ああ……

あ…
あ…
あ…



ん...

お掃除そうじありがとう

ああ……

おくち口、
気持きもちちいいよ

恭きこうちゃん、
喜よろこんでくれてる……

♡♡♡♡♡



それから——

すごかったな……
これ……

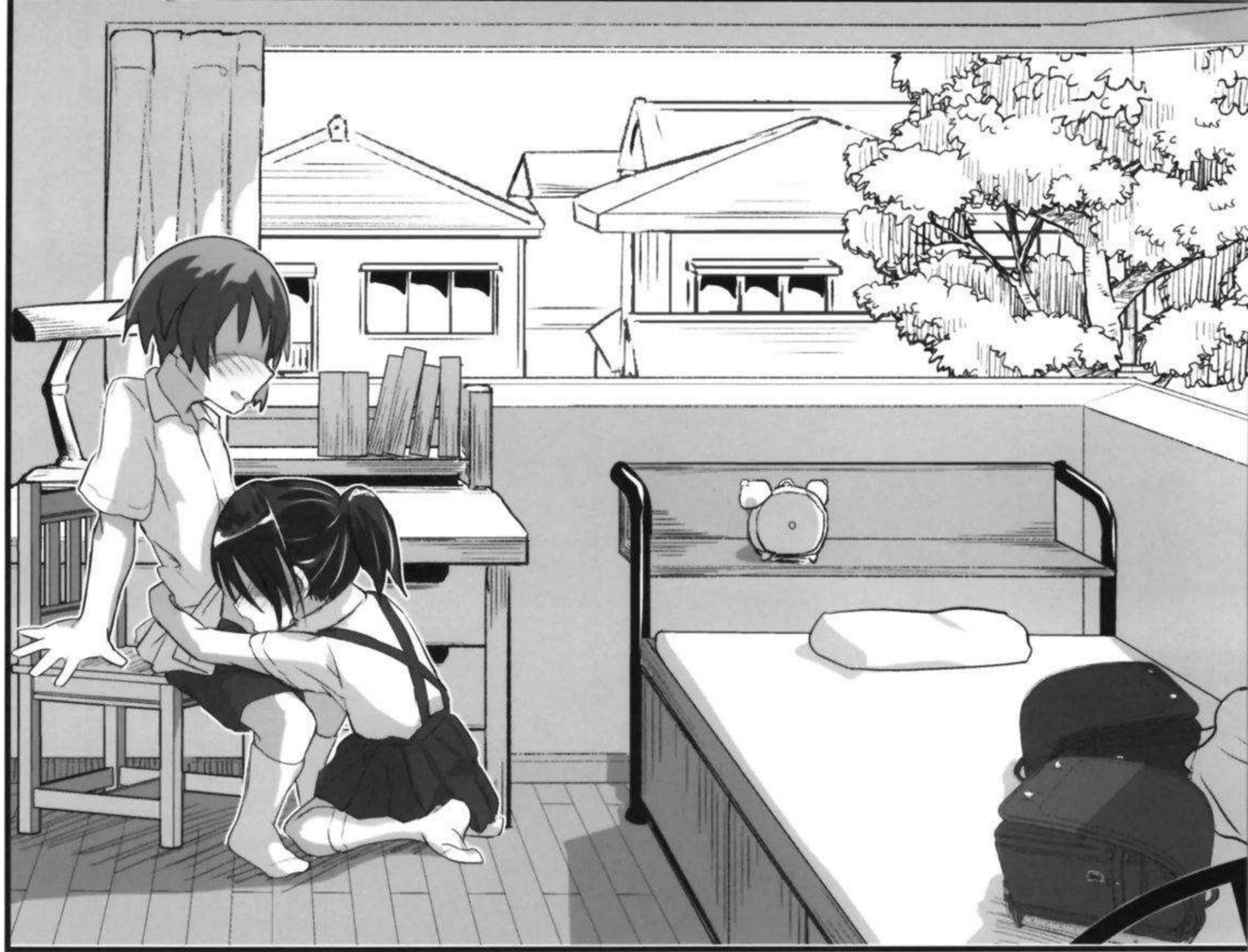


♡♡♡♡♡

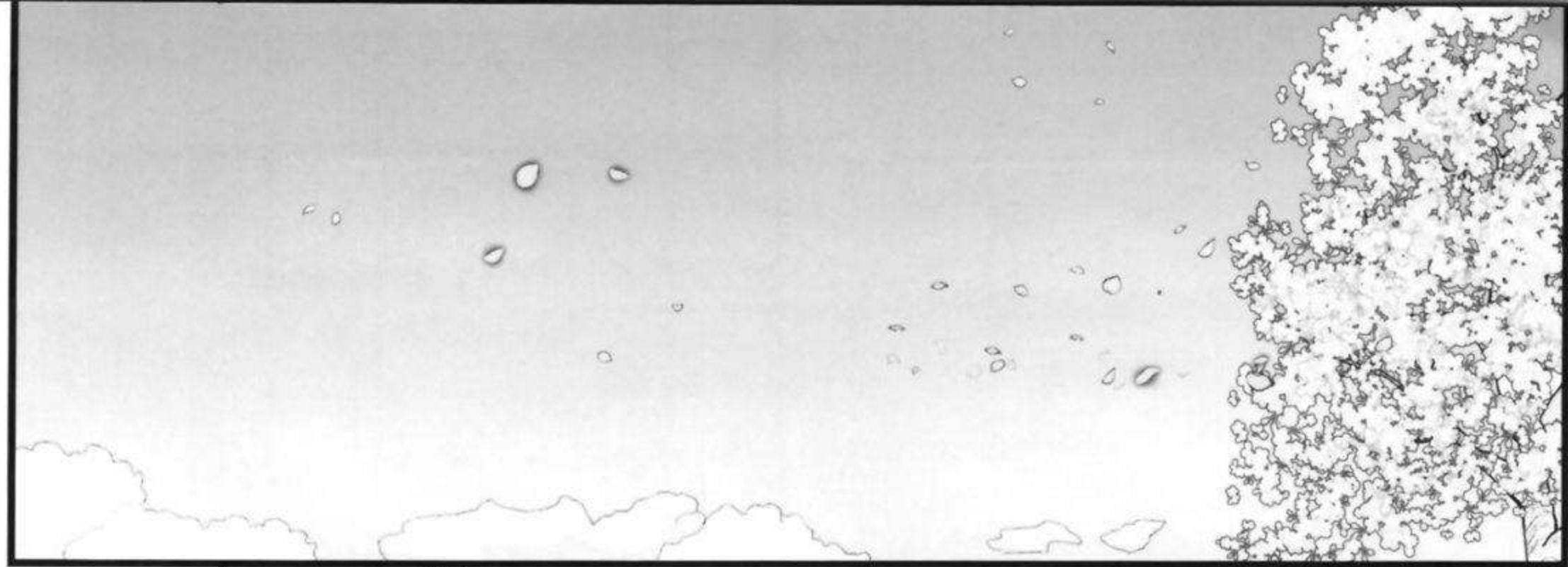












だーかーらー



今日は止めとく？

あー…じゃ



こないだアしが
来ちゃったので

これまでみたく
出来ませんー



だから、ネットで
ちよっと調べて…

準備してあるんだけど
どうかなって…



したいじゃない？

記念にちよっと
特別な事ー



あー…いや

せっかく中学生に
なった日なんだし



いじな...

今日な...



うわ...

こんなの 入れてたんだ...

う...



んんん

ぬぽ

んんん

んんん



すう...

うわ...

♡♡♡♡♡

入学式の間?
朝からずっと?

あんな
太いのを?

ずっと
入れてたの?

出て
来る
からっ!

あーっ!
もう準備っ

挿れて...

はやく...





お腹^{なか}つつ
抜けちゃうっ

あー!
あー!

は!

あー!
あー!

お尻^{しり}っ

お尻^{しり}
すごいっ

お尻^{しり}

あー!
あー!

あー!
あー!
あー!
あー!

あー!
あー!

あー!
あー!

あー!
あー!

あー!
あー!







おほおほ
おほおほ
おほおほ

お腹
ぬき
抜け
ちやうごうごう

おほおほ

おめめ

おん

お腹



お尻...

ああ...

ヤバイ...

クセになりそう...

カクカク

カクカク

とろとろ

.....



動かない
でってばー

ちよっ

ふふ...っ

あーあ

——これで全部
あげちゃったねー

んんん



だってほら、
中学生になったし

なんか記念に
上げたいなーって



でも、なんで
お尻...？

んー？



あの日…

家族が本当の
家族じゃないって
知った日—

私、かなりシヨック
だった筈なんだけど

…アしで何か全部
ふっとんじやって

私は私なんだって—

恭二とずっと一緒
だった女の子の私は
本当だって—

それでいいって
思えたから—



だから…

これからも
よろしくね



うん
こちらこそ
よろしく

—

—結構
いい感じだし

ちよっと
記憶戻して
確認しよっか



—え？



お前まえっ！
何なんでこんななっ

ずるいぞっ
こんなのっ

さっきのも
違ちがうしっ
本ほん心しんじゃないしっ

お尻おしりも初はじめて
じゃないしっ

ギャー
ギャー

うーん
まだだメ
かー！

ずいぶん
軟なん化かしてる
気きもするけど

精せい神しんはまだ
こんなもんかー

ぐりっ

じゃあ
身からだの
方ほうを

ワからせ
よっか

ちよっっ！
？

あーっ

やめっっ！！

やっ

だめっ

しゅっっ
♡



女

このカタチっ

女

だめっ

女

女

女

え…嘘…

挿れただけで…

イカされ…っ？

僕のも元に戻したからね

はっ

はっ

女

女

だめえっっ！

女



恭二……っ
何でっお前っ

俺にこんな
コトをっ

んー？

そーゆー
トコだよ

さっきまで
ちゃんと女の子
だったのに

記憶戻したら
すーぐ
男のフリして…



しっかり身体に
ワカらせないとねっ

やだっ

やだっ

おん！
おん！
気持ちいいの
やだあっっ



こんな時にっ！



ダメ…刺激で…

おしっこ…
うんこ…



あっ

やだ…

やだよおっ

さあさあ

もう許っ…

ほーら

気持ちーねー

さあさあ

さあさあ

さあさあ



おしっこ
でちゃう？

んー？



393
393

~~~~~



イヤ…

イヤあ…



しーしー♡

ほーら、  
しーしー♡



こんなつ

だめ…  
トイレ…

トイレ  
いかせて…

だーめ

こんなつ  
出して？

こんなつ



あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ

あはあはあ  
うはあはあ



小学生の時だって

こんなところ  
見られたコト  
無いのにつっ



ああ…

だめ…

つめななな…

びしょ

見ないで…

見ないでえ…



もう  
離…せ



あ…っ

は…あ…っ

…っ



離…せ

キレ





「アッ…」

さつきから  
ちくび  
乳首ばかりっ

カリ  
カリ

カリ  
カリ

ちんぽ  
動かせないのは  
助かるけどー

「はっ」



すりすりっ

「はっ」

「はっ」

「はっ」

すりすりも  
やめろっ

焦らしているのっ  
判っているからっ



腰っ  
浮いちゃっ

「はっ」

「はっ」

「はっ」

「はっ」

「はっ」

「はっ」

「はっ」

「はっ」



あ...  
あめし...  
あめし...

あめし...

やだっ

あめし...

あめし...

気持ちいいっ

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく

かっく



あめし...

あめし...

あめし...

あめし...

自分で  
振ってるっ

ちんぽ動いて  
ないのこっ

かっく

かっく

かっく

かっく

あめし...

あめし...

あめし...

あめし...



やだっ

あーっ

自分<sup>じぶん</sup>でっつ  
こし動<sup>うご</sup>かしてっ

いつもみたく  
恭二<sup>きやうじ</sup>のちんぽでー

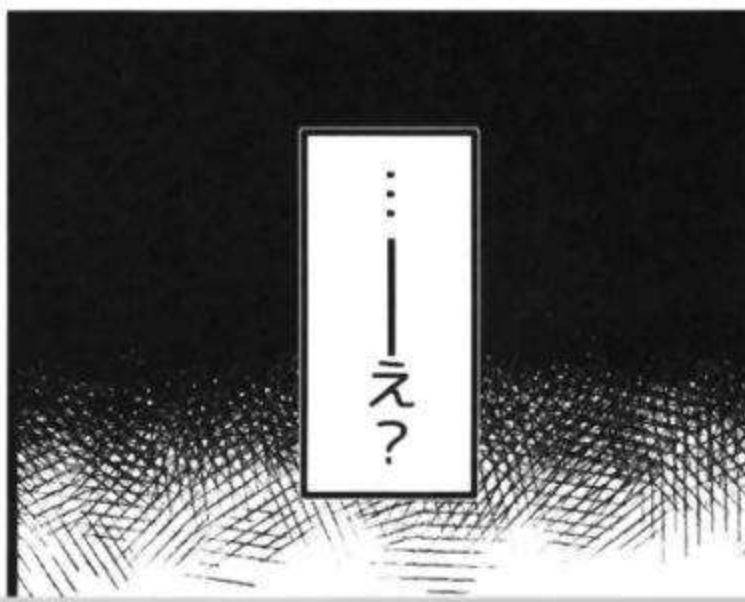
おまんこ<sup>おまんこ</sup>気持ち良<sup>よ</sup>く  
なっちやっつてめっつ

あーっ

あーっ



おまんこ



…え?



ん…っ

キス…

あ…

んんん

あ…?

んんん

え…??

俺…っ  
おれ

んんん

なんでっ  
受け入れ…っ!?

ああ…

なんで…

なんで俺っ  
おれ

なんで…っ

男と  
キスして…っ  
オコ

嬉しくなっ  
てん  
だよおおっ  
うれ





あッ  
やだっ!

腔内っ  
で出る

やっめっ!

イ...っ  
イクッ!

またイクっ!

イイクッ...  
イクッ!



ほら、鏡  
見て

中学生が  
しちゃいけない  
表情してる

もうずっと  
恭イツと  
一緒だったから…

ずっと身体を  
重ねて気持ちく  
なってるから…

脳がおかしく  
なってるんだ…

SEXしちゃうと

彼女だった記憶を  
思い出して

勝手に幸せに  
なってる

キリトが  
女の子だった  
こと

やっ

え…

へ？

もっともっと  
ワカらせて  
あげるよ

やあめっ

ダメっ

ダメっ

ひた



だめっ

やっ

あ

こんなの  
繰り返されたら

あ

あ

あ

あ

あ

ほんとう  
本当に  
こころ  
精神まで——っ



だめえ…っ

ああ…っ

ああ…

ああ…♥

あ

あ





何を…

あ、起きた？

記憶封印処理を  
開始したから

どうせ、またすぐ  
落ちちゃうんだけどね



何で…？

ん？ああ  
まだ期間が  
あるからね

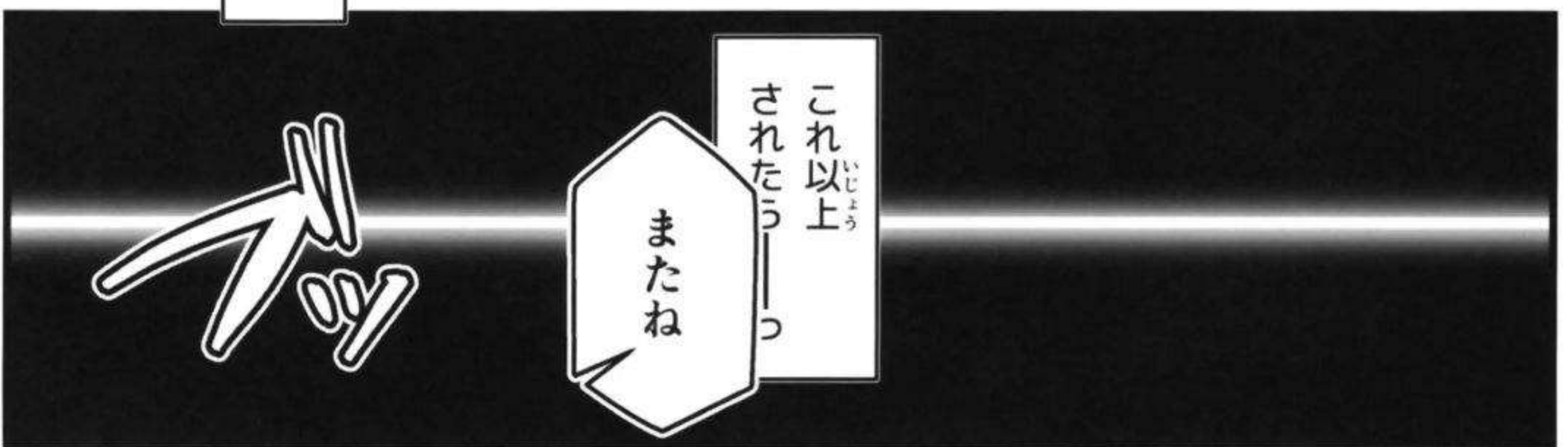
あと数年は  
今まで通り  
過ごせるよ

え…？



じゃ、  
やだっ

おやすみー  
いやだっ



これ以上  
されたく  
ないっ

またね

住基ネット  
で調べたら—

ボク…本当は  
この家の子  
じゃなくて

ボクは…本当は  
誰なんだろうって

ボク、本当は—  
いない子  
ないかって

こないだアしが  
来ちゃったので

これまでみたく  
出来ません—

みんなも本当  
家族じゃなく

……ん

# キリ娘ルート Another #08

～退行洗脳・ロリ化調教編～

よくわかん  
ないけど…

—いいよ

くらっ

小学生の  
時だって

こんなとこ  
見られたコト  
無いのにつっ—

ああ…

だめ…

しましま…

ぱんぱん

見ないで…

見ないでえ…